

<p><b>奈良市</b></p> <p><b>手をつなぐ親の会だより</b></p>	NO 397	令和5年11月17日(金)
	発行	奈良市手をつなぐ親の会
	会長	小西英玄
	所在地	〒631-0801 奈良市左京 5-3-1 奈良市総合福祉センター内
	Tel 0742-71-0770	<a href="http://naraoyanokaiinfo/">http://naraoyanokaiinfo/</a>



## 奈良の福祉がアブナイ!!

奈良市の福祉が根底から崩れていこうとしています。奈良新聞記事を先ずはお読み下さい。

奈良市総合福祉センターが令和7年3月31日をもって閉館すると市長からのメッセージが奈良市心身障害児・者福祉協会連合会(市障連)に、福祉部長・障がい福祉課長を通じて届きました。

庁内、各部署、各種委員会、議会等での議論の結果「仲川市長の愚断」と受け取りました。もしそれであれば、奈良市は危機的状態と言えます。すでに、財政に関しては「重症警報」が継続している市政に追従するかの如く「公僕の心」すら失っていく集団になり下がったと感じました。

以前より市側から、「あんな大きなセンター必要ですか？」の声がありました。そして、みどり園移転、みどりの歯科診療所移転、コロナ禍で利用者減少等がわかり、閉鎖の決断の時期が早くなったと考えられます。

市障連が、「奈良市総合福祉センターあり方検討会」を奈良市・市社協3者での話し合いを行っている半ばの仲川市長の果断・愚断です。

この問題は「奈良市総合福祉センター」存続だけの問題ではありません。財政施策(福祉の費用対効果)で事を進めるなら、医療費・友愛バス券・市町村事業(例:ヘルパー派遣時間削減)等これから、どんどん改悪していく事が想定されます。

われわれ当事者団体「奈良市手をつなぐ親の会」は、情に訴え何とか助けてくださいと願いを乞う事はいたしません。福祉施策としての議論を行い「奈良市総合福祉センター」の存続を確認したいのです。

- ①地域福祉推進のセンター機能 ②障害者・児福祉推進のセンター機能

この2つのセンター機能を持ち合わせています。そして、福祉の進化に則した福祉センター機能に成長していかなければなりません。

令和5年度の活動方針に障害者支援が必要、奈良市に無いもの、今後必要なもの五項目を挙げました。

○奈良市相談支援センター機能(基幹型相談支援/地域生活拠点事業)

相談支援の事業所間格差をなくして、標準化を図り、質の向上を目指す。

相談支援事業のシステムを再構築する。福祉職員の専門性を高める。

○奈良市障がい者療育(療法)センター機能

成人期の療育センター機能の整備/療育に則した「個別支援計画」の支援必要

療法としての位置づけで日中支援のあり方を検討する。

○奈良市福祉情報センター機能

奈良市障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法対応機能。

○研修センター機能

福祉情報の発信基地/福祉職の研修機能/市民福祉啓発/本人への生涯学習

## ○奈良市障がい者スポーツセンター機能(プール改修の必要あり)

障害者スポーツインストラクターを配置した、障害者スポーツセンター

知的障がいをもつ我が子たちが、みどり園に通園し、鍼灸治療で心の安定をはかり、親子体操で仲間と集い、温水プールでリハビリを行った奈良市総合福祉センター。子供たちの拠り所としてのセンターとして継続できるように親の会の総意で取り組みたいと思い、「総合福祉センターあり方検討会」に市障連の案として5か年計画を提出いたしました。

仲川市長との話し合い(福祉部長・次長・課長同席)、福祉部長・障がい福祉課長との話し合い、を行いました。同意に至りませんでした。『福祉をお金で考える仲川市長』、『福祉を人権として捉える市障連』。コーディネーター不在の話し合いは同意に至ることはありません。

そして、令和6年度予算には、「奈良市総合福祉センター」閉鎖に伴う予算化を計上され、市長ヒアリング➡2月市議会承認となれば、決定的になってしまいます。過去の先輩たちが、市行政との共存で福祉を作ってきた関係とは異なり、奈良市議会に陳情書を市障連6団体として北議長に提出いたしました。(11月9日・木)

もし、陳情書でセンター廃止が廃案にならないければ、「請願書」に切り替え、本議会で審議を行っていただけるように対応を考えています。時間がありません。最悪(閉鎖➡解体)の事態に至らない様にするべきことは今、総てしておきたいと考えています。体育館・みどりの家支援施設は当面継続されます。

会員の皆さまには、奈良新聞報道(2023年11月10日)以後の報告になり、申し訳ありませんでした。

その後、NHKはじめ報道関係(産経・読売・朝日)の取材がありました。「障害者問題は当事者の問題ではなく、社会全体の問題」として、多くの市民の方にメディアを通じて周知することも大切な活動です。今、奈良市では公民館問題(基幹公民館以外は廃止、地域ふれあい会館で代行業務)と同じく、「奈良市総合福祉センター」の機能を東西南北福祉センター(旧老春の家)の高齢者施設で対応する案も、仲川市長からありました。

しかし、数年後にはその「東西南北福祉センター」も廃止の方向であるとの話もありました。

今は、市議会に委ねていますが、「我々が出来る事、しなければ成らない事」を行動に移すべきです。

親の会として、関連機関への周知と協力依頼と考えています。皆さまの子どもさんが利用されている施設等への働きかけもお願いいたします。

今後、署名活動などを行います。内部署名から、以前「障害者週間」に行っていた様に、街頭署名も選択肢に入れています。活動の母体は市障連となります。他団体との連携をとり統一行動を行いたいと考えています。

今後の展開予定ですが、11月13日:議会各派での意見調整/11月21日:緊急市障連会長会/11月22日:奈良市地域福祉推進会議にて、福祉センターのみの議題で緊急開催(市長よりの発令:傍聴)/12月:本会議前の運営委員会でも市長質問。市長の答弁内容により陳情書を請願書に切り替えて提出となっています。

何故、このような事にエネルギーを費やさなければならないのでしょうか？ もっと議論する内容が山積しているのに。今回、市議会のご協力で廃止が止まったとしても、根底に流れている奈良市の福祉理念が根腐れを起こしている現状、また同じような事が起こります。担当部署があり、各種委員会があり、福祉審議会があり、本議会があるのに、こんな暴挙がまかり通る市政。「誰のため」「何のため」なんでしょう。市役所は

\*市障連とは

会長 安井清悟(父母の会) 名誉会長 小西英玄(親の会)

〈構成団体〉

奈良市肢体障害者福祉協会 奈良市聴覚障害者協会 奈良市視覚障害者協会

奈良市肢体不自由児・者父母の会 奈良ともしび会 奈良市手をつなぐ親の会

## オータム・アミーゴ・フィエスタ 2023(10月22日)での 啓発活動の報告

親の会は、8月のサマーカーニバルに続き、オータム・アミーゴ・フィエスタ 2023(10月22日)の アミーゴ広場で「知ってほしいな わたしたちのこと」のブースを出し、知的障害を理解していただくための啓発活動を行いました。

体験コーナーがまとめられ、「スタンプラリー」の取組みもあったことから、ひっきりなしに多くの方に体験していただきました。スタンプや塗り絵、シール貼りに興味を持たれた小さい子どもさんの親子での参加も多でしたが、考え方を示したテキストもお配りしていますので、家で話題にしていただければ、障害理解が少しでもすすむのではないかと思います。

参加者のアンケートでは、「わかりやすかった」「また体験したい」という方が多くありました。

また、知的障害のある人に接したことがある人の多くが、「話が、かみあわない」「どういう気持ちなのかわからない」など「どのように接したら良いかわからない」と感じておられることがわかりました。

「説明により、知的障害の方を理解できた。」「いろんな感じ方があるんだなと思った」というご意見もいただきました。

これからもいろいろな機会に、「知的障害理解」に向けた啓発活動を続けていきたいと思えます。

## 第24回春咲きコンサート (^.^♪

春咲きコンサート実行委員会の会議がスタートしています。

実行委員長と「センターに行って 2 人だけやったらどうする〜?」という会話からスタート。ふたを開けてみれば…第1回目の実行委員会は9名の参加。2回目は7名増えました。

今まで春咲きに関わって下さっていた方のお顔を見ると安心感があります。

また、その方々と一緒に部会を担当して下さる初めましての方々には春咲きだけではなく、事業所間の情報交換や意見交換の場にもなると思えます。

遠く、2時間近くかけて参加して下さっている実行委員の方も春咲きを支えて下さっています。

「出演するだけではなく創る側にも立ってみないと実行委員の皆さんのご苦労がわからない」とやる気满满のお母さんの参加もあります。

コロナや働き改革が問われる中で、仕事ではなく春咲きボランティアとして関わって下さる方が増えたことに温もりを感じます。

春咲きコンサート事務局 中前克子

## (県)知的障害者相談員研修会のお知らせ

11月29日(水) 10時~11時50分 奈良県社会福祉総合センター 5階 大会議室

講演 成年後見制度「成年後見制度で守れること・守れないこと」

講師 (社福)奈良県手をつなぐ育成会 理事長 山岡 亨 氏

上記のとおり、知的障害者相談員研修会が開催されます。相談員以外の参加もできます。

参加希望の方は、11月21日までに執行部 井谷 までご連絡ください。

# 行事予定

(新型コロナウイルス感染症の状況などにより、行事が中止や変更になる可能性があります)

12月	(日程)	(場所)	(主催)
クリーン作戦	1(金)	市役所玄関前(10時集合)	市親の会
喫茶シャローム(春咲き練習予定)	1(金)	市総合福祉センター	喫茶シャローム
奈良県障害者作品展	11/30(木)~15(火)	芸術会館(美楽来)	奈良県
喫茶シャローム(音楽活動)	8(金)	市総合福祉センター	喫茶シャローム
障害者週間	3(日)~9(土)	市総合福祉センター	市総合福祉センター
青年学級 忘年会	9(土)	かごの屋新大宮店	市親の会青年学級
市理事会	15(金)	市総合福祉センター	市親の会
県 サンメイト クリスマス会(※)	17(日)	ザ・カシハラ	県育成会 本人の会

1月	(日程)	(場所)	(主催)
クリーン作戦	9(火)	市役所玄関前(10時集合)	市親の会
県 <sup>はたち</sup> 二十歳のつどい	7(日)	県社会福祉総合センター	県育成会
第8回 全育連全国大会愛媛大会	27(土)28(日)	愛媛県県民会館	全育連

「喫茶シャロームの活動」については、親の会ホームページで確認してください。

## おめでとうございます。

「喫茶シャローム」の活動が、「善行が著しく市民の模範となる団体」として、奈良市から「善行表彰」されました。

※ 県サンメイト クリスマス会の案内チラシを県会員の皆様に配布しています。  
参加希望者は直接県育成会に申し込んでください。

## 2月以降の予定

(県)つどい委員会研修会 2/22(木) 13時から 県社会福祉総合センター 6F 大ホール  
テーマ「接し方でこんなに変わる 問題行動を 望ましい行動へ」

第24回 春咲きコンサート・ファイナルコンサート 2/18(日) 100年会館